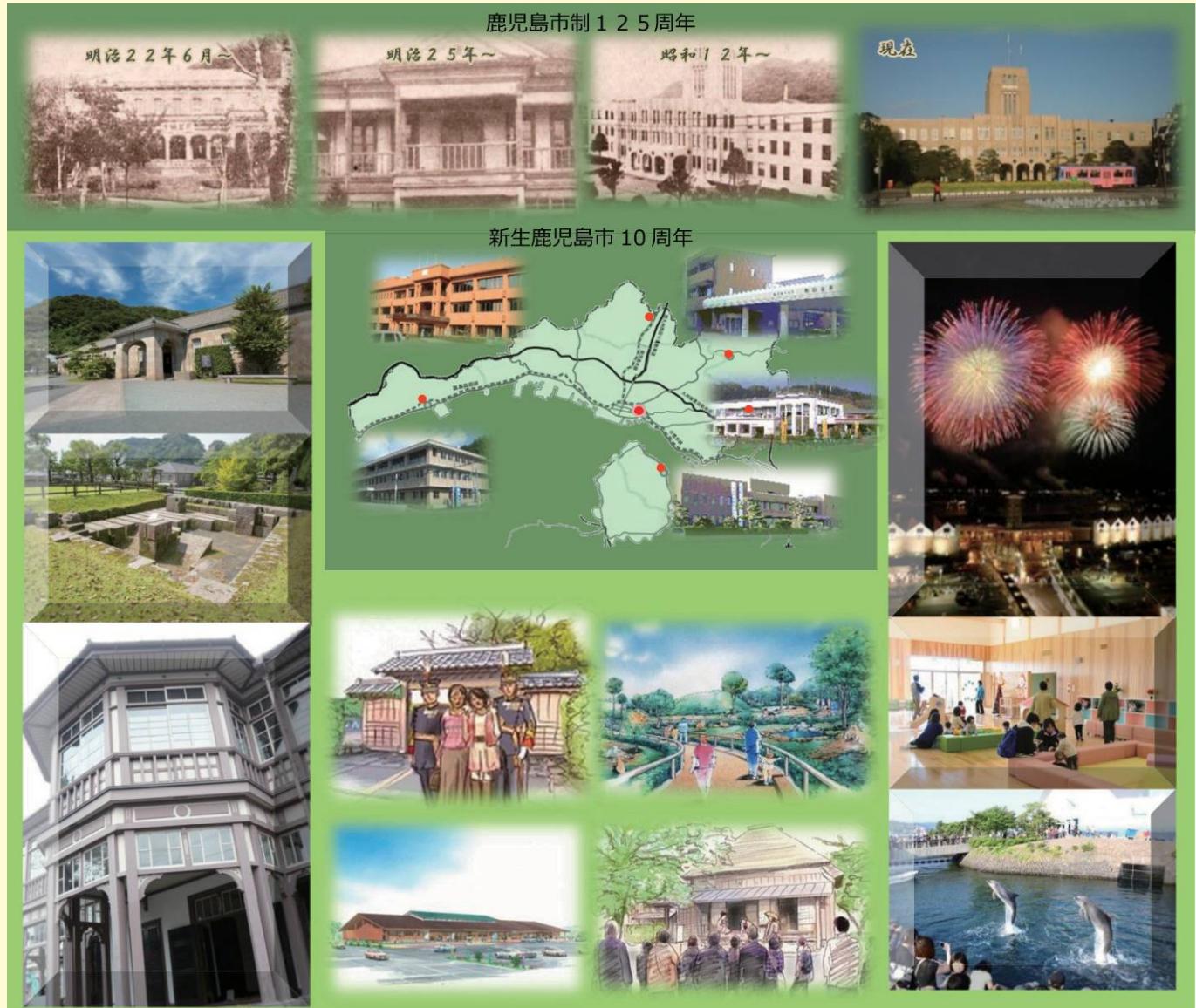


平成26年度

# かごしま市予算のすがた



## 目 次

- 26年度の鹿児島市当初予算額 ……P1
- 当初予算額の内訳 ……P2
- 一般会計当初予算額の内訳 ……P2
- 26年度の主な事業 ……P5

# 予算って何のこと？

皆さんのご家庭では、給与やアルバイトなどいくらもらえるか、また食費や教育費、電気代などがどれくらいかかるなどを計算しながら、家計をやりくりしていることだと思います。また、お子さんであれば、おこづかいやお年玉の使い方を、いろいろと考えるでしょう。

国や地方自治体も同じように、1年間の収入と支出を計算して、どのような仕事にいくらお金を使うかを決めています。この入ってくるお金(歳入)と出していくお金(歳出)の計画を『予算』といいます。

『予算』を見ると、鹿児島市の家計事情や仕事の中身が分かる仕組みになっています。市民の皆さんに鹿児島市の予算を知りたいことは、市民の皆さんのが主人公であるまちづくりの出発点です。



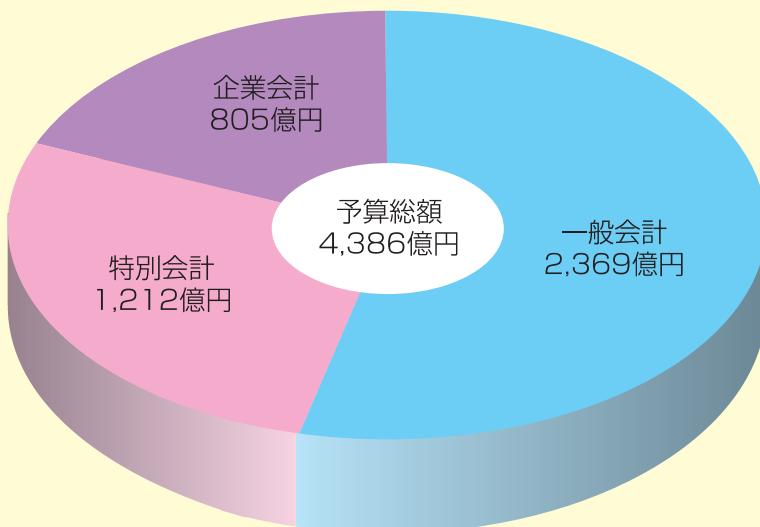
## 予算はどうやって決めるの？

福祉、教育、ごみ処理、道路整備など、市役所がやらなければならない仕事はたくさんありますが、皆さんによりよい生活を送っていただくために何をしたら良いか、市役所の各部署で検討し、市民の皆さんのお意見や要望をできる限り反映させて予算の素案を作成します。市長は、その素案をもとに、使えるお金には限りがある中で総合的な判断を加えて予算案をまとめて市議会に提案します。

市民を代表する市議会は予算案をいろいろな面から審議したうえで、議会の議決により予算を決めます。

## 26年度の鹿児島市当初予算額

「一般会計」では2,369億円、「特別会計」「企業会計」を合わせると4,386億円になります。



### 会計とは？

特定の収入（国民健康保険税、介護保険料など）がある事業については、お金の出し入れを分かりやすくするために、お財布を分けて管理する必要があります。このお財布のことを「会計」といいます。大きく分けて3つの会計があります。

### 一般会計

市の会計の基本であり、福祉、医療、教育や道路・公園の整備など基本的な行政サービスを行う会計です。主な収入は、市税や国・県支出金などです。（2ページ参照）

### 特別会計

特定目的のための会計で、国民健康保険税や介護保険料など特定収入があり、一般会計から切り離して、その収入・支出を管理します。鹿児島市には8の特別会計があります。

### 企業会計

地方公営企業（市立病院、交通局、水道局、船舶局）の会計。鹿児島市には6の企業会計があります。民間企業と同じように、事業で収益をあげて運営しています。

#### 鹿児島市の特別会計

土地区画整理事業清算  
中央卸売市場  
地域下水道事業  
桜島観光施設

国民健康保険事業  
介護保険  
後期高齢者医療  
母子寡婦福祉資金貸付事業

#### 鹿児島市の企業会計

病院事業  
交通事業  
水道事業  
工業用水道事業  
公共下水道事業  
船舶事業

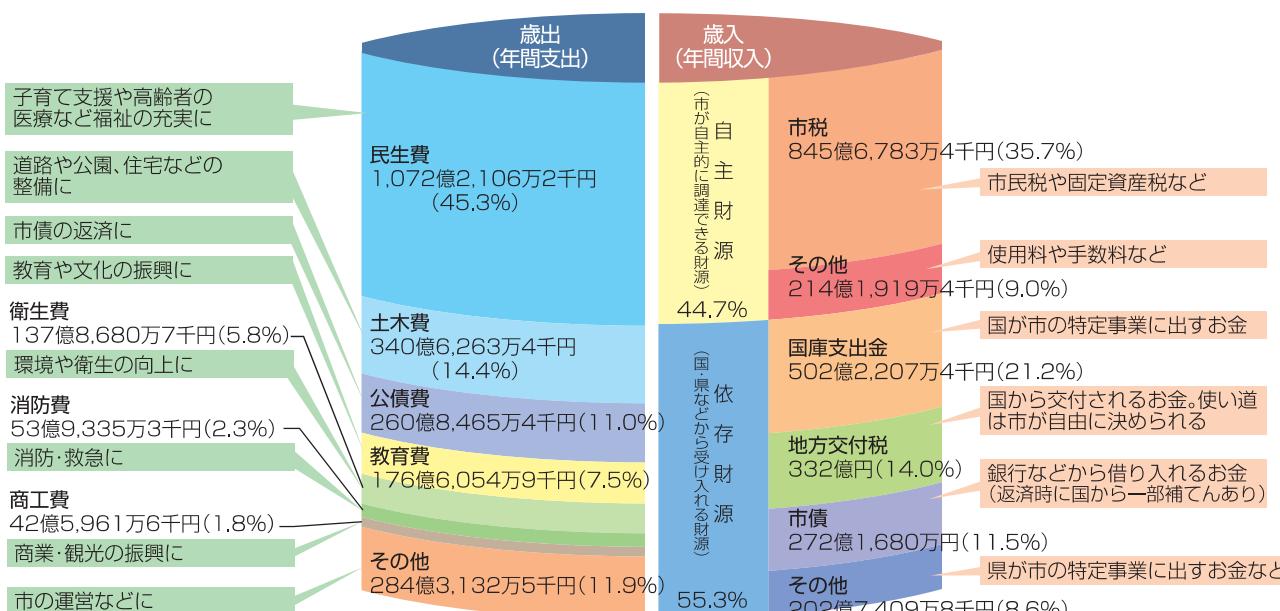
# 当初予算額の内訳

当初予算総額4,386億円

会 計 名	予 算 額	前年度との比較
一般会計	2,369億円	5.1%増
特別会計	1,212億3,500万円	3.3%増
土地区画整理事業清算特別会計	40万円	99.1%減
中央卸売市場特別会計	14億5,210万円	124.5%増
地域下水道事業特別会計	8,420万円	12.9%増
桜島観光施設特別会計	1億4,660万円	27.5%増
国民健康保険事業特別会計	680億3,070万円	0.4%増
介護保険特別会計	444億8,680万円	5.9%増
後期高齢者医療特別会計	68億3,650万円	5.8%増
母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	1億9,770万円	32.2%減
企業会計	804億6,500万円	37.8%増
病院事業特別会計	365億4,800万円	87.3%増
交通事業特別会計	81億5,500万円	7.8%増
水道事業特別会計	191億150万円	6.5%増
工業用水道事業特別会計	950万円	10.4%減
公共下水道事業特別会計	121億9,300万円	14.8%増
船舶事業特別会計	44億5,800万円	61.2%増
合 計	4,386億円	9.3%増

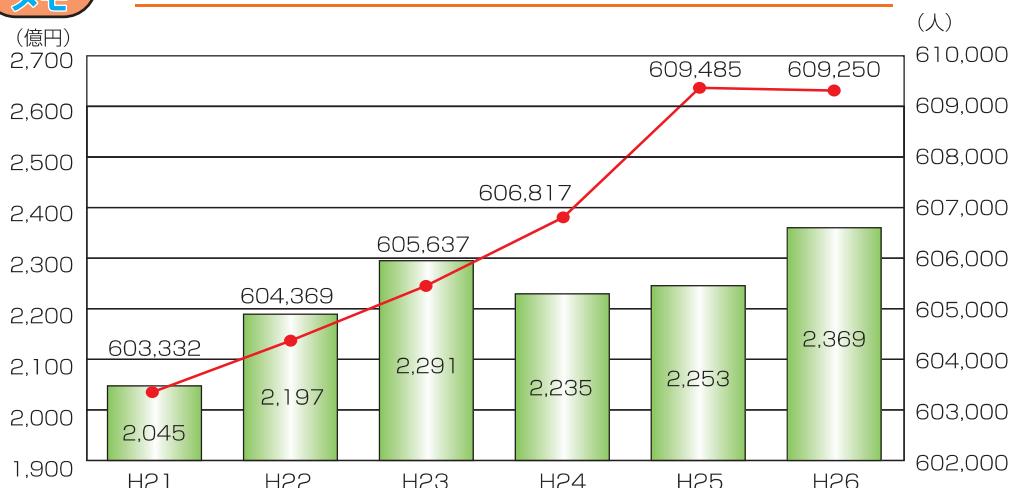
## 一般会計当初予算額の内訳

一般会計当初予算額2,369億円





## ①一般会計当初予算額と人口の推移



財源の確保に努め、健全財政を維持しながら「人・まち・みどり みんなで創る“豊かさ”実感都市・かごしま」の実現に向け、『“市政を力強く”、もっと前へ！“進める”』予算編成としました。



## ②市民1人当たりの予算の使い道は？

一般会計当初予算額2,369億円の使い道を市民1人当たりに換算してみました。

### 市民1人当たりの 予算約39万円の使い道

※人口609,250人で計算(26年1月1日現在)

○子育て支援や高齢者の医療など福祉の充実に約17万6千円



○道路や公園、住宅などの整備に約5万6千円



○市債の返済に約4万3千円



○市の運営などに約4万2千円



○教育や文化の振興に約2万9千円



○環境や衛生の向上に約2万3千円



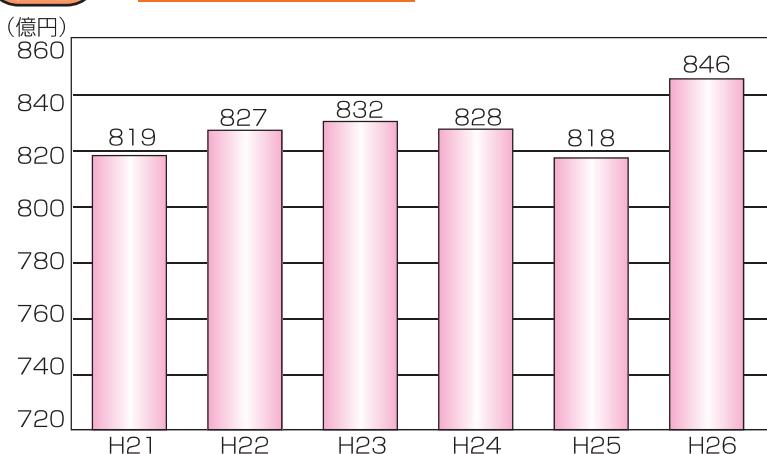
○商業・観光・農林水産業の振興に約1万1千円



○消防・救急に約9千円



## ③市税の推移



市民1人当たり約14万円です

市税には主に市民税や固定資産税、都市計画税などがあります。

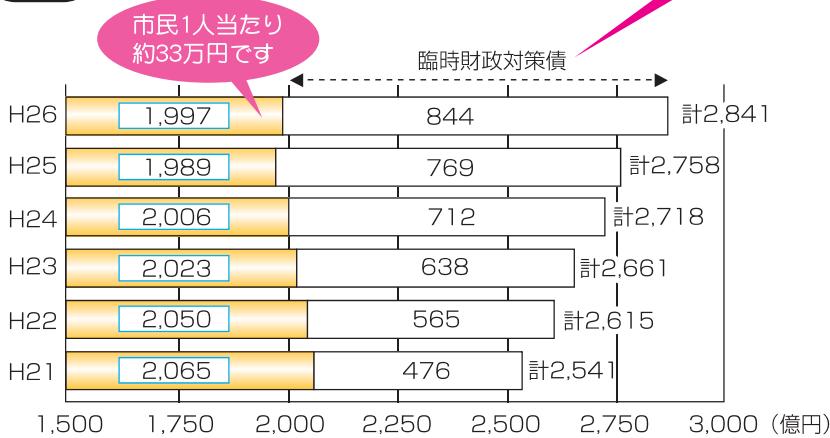
皆さんに納めていただいた市税は歳入の約36%を占めており、鹿児島市のまちづくりを行うための最も重要な財源となっています。

市税は必要な行政サービスに大切に使われています。

※24年度までは決算額、25及び26年度は当初予算額



## ④市債残高の推移



本来は交付税として国からもらえるお金を国の財政上の都合で市が借り入れているものです。返済は全て国の負担です。

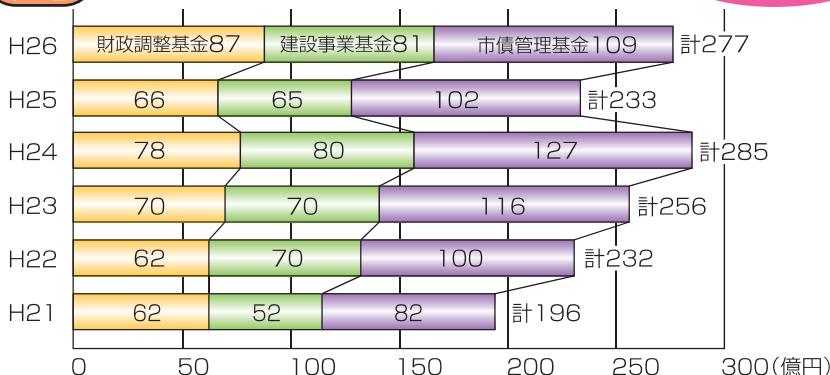
### どうして借金しなければならないの？

市債は借金ですから、無いに越したことはありません。でも、公園や道路、学校など公共施設の整備に必要なお金を1年間の予算でまかなってしまった、その年は他の仕事が出来なくなってしまいます。

公共施設はこれから長い間、たくさんの人が利用する訳ですから、将来の市民の皆さんにも公平に費用を負担していただくために、市債を発行しています。ただし、借入が多くなればなるほど返済が大変になりますから、鹿児島市は計画的な市債の発行に努めています。また、返済する時に国から交付税が配分される市債の借入を優先するなど、本市の負担を減らすことができるよう努めています。



## ⑤基金残高の推移



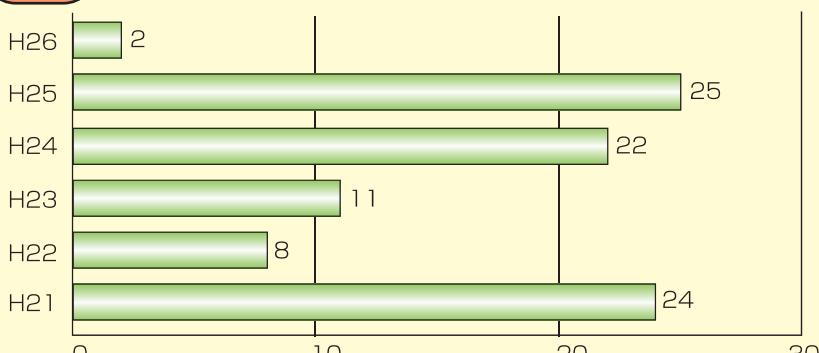
### 基金って何だろう？

鹿児島市には、土地や建物、物品や債券などさまざまな財産のほかに、一般家庭の貯金に相当するさまざまな「基金」があります。

市の貯金である基金のうち、財政調整基金、建設事業基金、市債管理基金の3基金については、必要に応じて積立てや取崩しを行いながら、健全な財政運営の維持に努めています。



## ⑥プライマリーバランス(基礎的財政収支)の推移



26年度は約2億円の黒字です

### プライマリーバランスって何だろう？

借金(市債)を除いた歳入と返済(元金)を除いた歳出を比較したもので、歳入のほうが多いければ黒字となり、財政が健全であることを示します。

借金の累積を防ぐためには、このプライマリーバランスの黒字が必要で、鹿児島市は厳しい財政状況の中、黒字を維持し続けています。

# 26年度の主な事業

“市政を力強く”～もっと前へ～  
「市民の力をまちの力に」

“豊かさ” 実感都市・かごしま  
人・まち・みどり みんなで創る

未来に向けた  
確かな歩み

魅力

『広がる』まちづくり

活力

『高まる』まちづくり

安心感

『深まる』まちづくり

1 人が行き交う魅力とにぎわいあふれるまち

2 健やかに暮らせる安全で安心なまち

3 水と緑が輝く人と地球にやさしいまち

4 地域産業が元気で生き生きと働くまち

5 学ぶよろこびが広がる誇りあるまち

6 市民生活を支える機能性の高い快適なまち

7 市民と行政が拓く協働と連携のまち

## 1 人が行き交う魅力とにぎわいあふれるまち

### ■まちの魅力を高める

- 桜島・錦江湾ジオパーク推進事業（2,210万円）
- コアラの種の保存推進事業（1,175万6千円）  
コアラの種の保存・育成を図るためコアラ3頭を導入します。
- 世界文化遺産登録推進事業（3,911万2千円）
- 錦江湾潮風フェスタ（900万円）  
ウォーターフロントパークなどで錦江湾や桜島の魅力を体感できるイベントを開催します。



### ■市民・観光客みんなが楽しめるイベントの開催

- フルマラソン検討事業（2,408万円）  
フルマラソン開催に向けた調査・検討を行います。
- 鹿児島市制125周年・新生鹿児島市10周年記念事業（1,285万2千円）

### ■かごしまの魅力を国内外へ伝える

- 明治維新150年“維新のふるさと鹿児島市”PR事業（4,121万円）

### ■国内外との交流

- 都市農村交流施設整備事業（4億9,133万4千円）  
松元地域に「都市農村交流センターお茶の里」を整備します。



イメージ図

## 2 健やかに暮らせる安全で安心なまち

### ■生命・財産を守る防災力の充実

- 防災資機材等備蓄事業（4,151万8千円）

### ■医療の充実と市民の健康づくり

- ドクターカー導入事業（7,480万7千円）

- 風しん予防対策事業（609万2千円）  
風しん抗体検査を全額公費負担で実施します。



昨年南部地域にオープンした「たにっこりん」

### ■子育てをするなら鹿児島市

- 親子つどいの広場整備事業（1億3,606万4千円）

### ■高齢者が生き生きと元気に暮らせるまちづくり

- 高齢者福祉センター建設事業（5億5,161万8千円）

### ■障害のある方へのきめ細かな福祉の充実

- 障害者基幹相談支援センター事業（2,754万5千円）

### ■安全・安心を実感できるまちづくり

- セーフコミュニティ推進事業・対策事業（1,533万円）

## 3 水と緑が輝く人と地球にやさしいまち

### ■再生可能エネルギーの利用促進

- 住宅用太陽光発電導入促進事業補助金  
(1億1,900万円)

### ■ごみの減量化・再利用と環境にやさしいまちづくり

- コミュニティサイクル導入事業

(1億345万円)

- 小型家電リサイクル事業

(500万2千円)

公共施設などに回収ボックスを設置し、使用済みの小型家電のリサイクルを開始します。



他都市のイメージ



他都市のイメージ

### ■まちの緑を増やし、うるおいあるまちづくり

- JT跡地緑地整備事業

(2億3,540万円)

市民、病院来訪者などが気軽に散策できる緑地施設をJT跡地に整備します。



イメージ図

## 4 地域産業が元気で生き生きと働くまち

### ■雇用の場を増やし、生き生きと働くまちづくり

- 新規創業者等育成支援事業  
(948万2千円)

### ■中心市街地の活性化

- いづろ・天文館地区回遊空間づくり  
推進事業(5,110万円)



### ■豊かな自然を生かした活力のある農林水産業

- 中央卸売市場の整備  
(8億3,938万6千円)



青果市場リニューアル後の  
イメージ図

## 5 学ぶよろこびが広がる誇りあるまち

### ■生きる力を育む教育

- 教育の情報化推進事業  
(2億3,302万6千円)

### ■いじめから子どもたちを守る

- 教育相談の充実(4,773万1千円)



### ■学びを支援する教育環境の充実

- 鹿児島女子高多目的グラウンド整備  
事業(8億5,581万8千円)

### ■ずっと学び、ずっとスポーツをする ことを応援

- 学び広がる図書館の開館時間延長事業(6,259万3千円)

- 郡山体育館(仮称)建設事業(5億5,702万4千円)

### ■人と地域を元気にする市民文化の創造

- 第30回国民文化祭開催準備事業(2,630万5千円)

国民文化祭・かごしま2015の開催に向け、準備を進めます。

### ■一人ひとりの権利の尊重と男女共同参画社会の推進

- DV対策基本計画推進事業  
(97万5千円)



郡山体育館(仮称)イメージ図

## 6 市民生活を支える機能性の高い快適なまち

### ■魅力ある都市空間づくり

- 鹿児島駅周辺都市拠点総合  
整備事業

(17億9,826万1千円)

- 中央町19・20番街区市街  
地再開発事業

(1億3,053万7千円)

- 谷山地区連続立体交差事業  
(13億7,538万9千円)



### ■良質で快適な生活環境づくり

- 安心快適住宅リフォーム支援  
事業(2億829万5千円)

### ■市民生活や企業活動を支える 交通環境の充実

- 街路事業  
(12億8,974万1千円)



谷山地区連続立体交差事業

## 7 市民と行政が拓く協働と連携のまち

### ■自主的・自立的な行政運営

- 市立病院建設事業・跡地活用  
(2,988万2千円)

### ■健全な財政運営

- 社会保障・税番号制度システム構築事業  
(7,147万2千円)

### ■便利で親切な市役所

- 市ホームページリニューアル事業(3,641万円)

### ■市民の皆さんと一緒に活力ある地域づくり

- コミュニティビジョン推進事業(2,540万8千円)

- NPO連携促進事業(59万2千円)

### ○協働フォーラム開催事業

(300万円)

市民やNPO、事業者、行政が連携・協働して取り組んだ事例の発表や、お互いの交流を図ります。

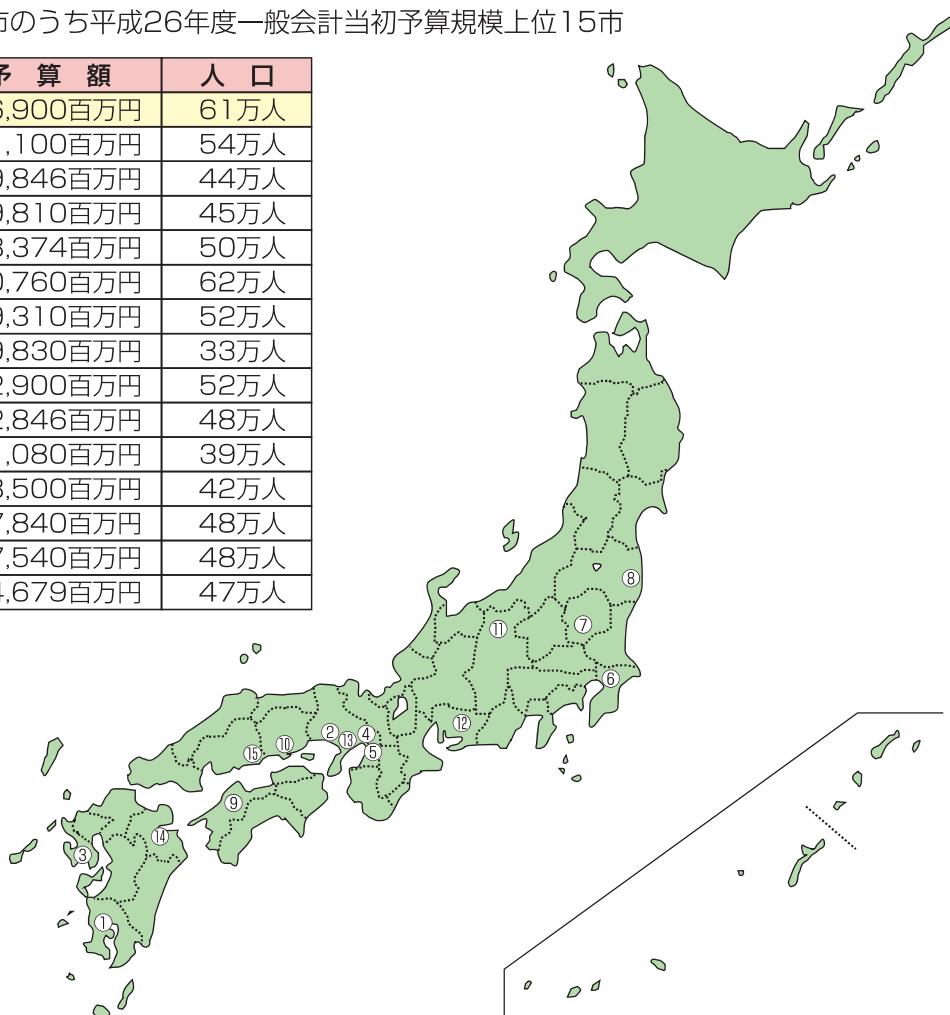




## ⑦鹿児島市の予算を他の中核市と比べると

中核市43市のうち平成26年度一般会計当初予算規模上位15市

都市名	予算額	人口
① 鹿児島市	236,900百万円	61万人
② 姫路市	211,100百万円	54万人
③ 長崎市	209,846百万円	44万人
④ 尼崎市	199,810百万円	45万人
⑤ 東大阪市	198,374百万円	50万人
⑥ 船橋市	190,760百万円	62万人
⑦ 宇都宮市	189,310百万円	52万人
⑧ 郡山市	179,830百万円	33万人
⑨ 松山市	172,900百万円	52万人
⑩ 倉敷市	172,846百万円	48万人
⑪ 長野市	171,080百万円	39万人
⑫ 豊田市	168,500百万円	42万人
⑬ 西宮市	167,840百万円	48万人
⑭ 大分市	167,540百万円	48万人
⑮ 福山市	164,679百万円	47万人



### ～「かごしま市予算のすがた」の作成に当たって～

「予算」という言葉は知っているけど、その内容については、専門的で分かりにくいという印象を持たれている市民の皆さんも多いのではないでしょうか。

「市民との協働のまちづくり」を進めていくためには、市民の皆さんの生活に深く関わっている鹿児島市の予算を知っていただくことが大切です。

地方財政を取り巻く環境がますます厳しさを増す中で、「予算」のことを少しでも身近に感じていただくため、分かりやすい表現を心がけた「かごしま市予算のすがた」を作成しました。

この冊子によって、市民の皆さんのが鹿児島市の予算に興味を持っていただき、少しでも身近に感じていただければ幸いです。

★鹿児島市の予算や財政に関する情報は市ホームページをご覧いただけます。

<http://www.city.kagoshima.lg.jp/> 【トップページ】⇒【市政情報】⇒【財政状況】からアクセスしてください。

平成26年度 かごしま市予算のすがた  
編集・発行／鹿児島市財政課  
〒892-8677 鹿児島市山下町11-1 電話099-216-1155

リサイクル適性の表示：紙へリサイクル可